

＜教育目標＞ 豊かな心を持ち、主体的にたくましく生きていく人間を育てる



＜めざす生徒の姿＞ 「自立」と「共生」をめざす笹中学生徒

**自立**:心豊かに、たくましく、意欲的に生活しようとする生徒

**共生**:互いに認め合い、支え合い、向上しようとする生徒



子どもたちにつけたい力

1. 確かな学力

- ① 授業改善・学習改善（学力向上）
  - ・課題へ主体的に取り組む姿勢
  - ・問題解決能力の向上に努める
  - ・情報活用能力の向上に努める
- ② 学力補充
  - ・基礎学力の確実な習得
  - ・学習支援、個別指導の充実
  - ・生徒の課題を教師間で共有
- ③ 学力定着につなげる家庭学習
  - ・「Selfup Diary」、「Basic 学習」の活用
  - ・「タブレットPC」、「学んでE-net!」
  - ・ICTを活用した家庭学習
- ④ 生徒の学習意欲を喚起する授業
  - ・学習規律「ささるーる」の徹底
  - ・効果的なICT機器の活用
- ⑤ コミュニケーション力の育成
  - ・小グループ、ペアワークの活用
  - ・英語コミュニケーション力の育成
  - ・笹っこタイムの活用

2. 豊かな心、健やかな身体

- ① 心や命を大切にする教育
  - ・考え、議論する道徳、人権教育の推進
  - ・教育相談による課題や目標の共有
- ② 読書活動の充実
  - ・朝読、家庭での読書の習慣化
  - ・「読書デー」の実施
  - ・「読み聞かせ活動」の実施
- ③ 体力・運動能力の向上
  - ・保健体育科授業の充実、スポーツテストの実施と振り返り
  - ・部活動ガイドラインに沿った活動
- ④ 健康教育、食育の推進
  - ・健康集会の実施
  - ・「ささネットるーる」の徹底
  - ・「メディアチェックデー」の実施
- ⑤ 基本的な生活習慣の確立
  - ・自治活動による主体的な行動
  - ・生徒の自主的な生活改善
  - ・元気につながる挨拶「あいさつ運動」
  - ・日常の身だしなみ（服装・頭髪）
  - ・早寝、早起き、朝ご飯、朝うんち

3. よい未来、社会を創造する力

- ① 生き方につながるキャリア教育
  - ・教育相談（キャリア・カウンセリング）
  - ・個々の適性を生かした進路選択
  - ・「四日市版キャリアパスポート」の活用
  - ・職場体験活動の実施
- ② 地域の資源を生かした教育
  - ・地域資源を生かした学習
  - ・郷土学習、企業連携講座の実施
  - ・地域行事への積極的な参加
- ③ 安心・安全な笹川中であるために
  - ・生徒一人ひとりの居場所づくり
  - ・防災、安全教育の推進
  - ・「交通安全教室」「避難訓練」の実施
  - ・公共施設、物を後輩へ引き継ぐ指導
- ④ 社会性を身につける
  - ・考え、議論する道徳の推進
  - ・集団生活を行う中での規律や規則
  - ・清掃活動、奉仕作業での環境整備
- ⑤ 現代的な課題に対応する力
  - ・教科/領域等横断的なカリキュラム
  - ・「生き抜く力」の育成

＜めざす学校の姿＞

「地域に根ざした豊かな学びのある学校」

- 環境改善: 地域とともにあり、安全・安心のよりよい教育環境の創造
- 学力定着: 課題をみつけ、解決に向け学習に取り組める生徒の育成
- 改革意欲: 学校教育力向上をめざしての職員個々の意識の変革



子どもたちを支える学校づくり

全ての子ども  
の能力を伸ばす  
教育の推進

- ① 生徒の学習意欲を喚起する授業の創造
  - ・個人公開授業の実施、授業参観カード
  - ・「ささるーる」の提示と徹底
  - ・少人数授業の推進、チームティーチング対応
- ② やる気につながる評価
  - ・客観的な学習状況の把握
- ③ 生徒一人ひとりを大切にする指導
  - ・生徒の主体性を生み出す企画、実行、判断
  - ・生徒と関わる時間を確保するための働き方改革、ライフワークバランス、時間外勤務削減
- ④ 特別支援教育、登校支援の充実
  - ・特別支援委員会を定期的（週1回）開催
  - ・「ささびね教室（校内通級教室）」の活用
- ・ICT機器を活用したわかる授業
- ・問題解決能力を育成する授業
- ・生徒一人ひとりを大切にする授業
- ・授業改善による学習改善
- ・教育相談の充実
- ・特別支援教育の推進、専門家や関係機関との連携
- ・対話を重視した家庭訪問、面談、教育相談

学校教育力の向上

- ① 学校経営の充実
  - ・「学校づくりビジョン」に基づいた教育活動
- ② 生徒指導の充実
  - ・生徒指導委員会を定期的（週1回）開催
  - ・いじめの未然防止と早期発見
  - ・組織的に対応する生徒指導体制
- ③ 学びの一体化の推進
  - ・幼保こ小中で指導方法や指導体制の共有
- ④ 保護者・地域と協働した開かれた学校づくり
  - ・コミュニティスクールの活動を通じた、学校、家庭、地域、が協働した学校づくりを推進
  - ・HP、公開週間を活用した情報発信、収集
- ⑤ 教職員の資質・能力の向上
  - ・研修委員会を定期的（週1回）開催
  - ・研修主題の共通理解
- ・学校づくりビジョンの実現
- ・一人ひとりの生徒に対して一貫性のある指導
- ・不登校、虐待の未然防止と早期発見
- ・専門家や関係機関との連携
- ・系統性を意識した学習を推進
- ・地域素材（人・物・自然等）の活用
- ・学校の課題解決に向けた検討
- ・個人公開授業の実施